

地域を、町を、山形を、そして日本を元気に！！

2013年6月14日 号外



# ちかこしんぶん 周子新聞

発行：志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会

(事務局:西川交流センターあいべ内) TEL0237-74-3131

〒990-0703 山形県西村山郡西川町大字間沢 280

## 趣意書に誤りがありました。お詫び申し上げます。 新しい趣意書をお届けいたします。

5月1日を好機に定め、映画制作募金活動を開始してから1か月半が経過しました。この間、多くの方々から大変貴重な募金をお届けいただき心から感謝申し上げます。

さて、5月1日のお知らせ版で全戸配布いたしました『志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会』活動趣意書の“振込取り扱い票に誤り”があり振込みができない場合があることが判明しました。ご賛同のうえ郵便局に足を運んでいただいた方々には大変申し訳なく心からお詫び申し上げます。つきましては、新しい趣意書をお届けいたします。これまでの趣意書はオレンジ色でしたが、新しいものはグリーンの表紙にしています。また、内容に映画制作の目的とメリットを説明した「目指すは、まちづくり型の映画」を追加記載しています。町民の皆様には、再度趣意書をご覧いただき、ご理解のうえご賛同・ご協賛(募金)をいただきますよう心からお願い申し上げます。



## 広がりに見せる！映画制作募金活動！

■現在、町内では、各種団体の総会や事業の席上において貴重な時間をいただき、「志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会」活動報告をおこなわせていただいています。併せて映画制作にご賛同いただける方々の募集と募金のお願いをしています。募金についても周子先生の懐かしい話とともに直接お届けいただく方もおり、数多くの心温まる場面を頂いていることを思うと、確実に映画作りの輪が広がりをみせていることが実感として感じられるようになってきました。

### 西川ライオンズさんから大きな支援

西川ライオンズクラブさんからは、5月17日の結成40周年を記念する総会の席上において、平成25年度のアクティビティー事業として、「志田周子の映画化を支援する決議」をいただき、船山明子さん(山形市)の紙芝居「大井沢の女医さん」の上演を頂く等の支援を併せていただきました。祝賀会では早速会員の方々からの募金が顧問の小川西川町長に手渡されました。ありがとうございました。



### 心温まる500円玉200枚の募金

長年大切に蓄えた500円玉を200枚・10万円を「10万円貯まる本」に入れ、持参いただいた方がいらっしゃいました。本当にありがとうございました。空になった本は「また貯まったら持ってくるよ」と持ち帰られました。



5月15日から全国保険医新聞であべ美佳さん(脚本家・小説家)の小説「いしゃ先生」の連載が始まりました。小説「いしゃ先生」は現在第3号まで掲載されています。交流センターあいべで掲示していますので、是非ご覧ください。映画制作の大きな推進力になることは、まちがいありません。毎月5のつく日が発行日です。